

【京都産業大学大学院】工学研究科博士前期課程 論文テーマ

《生物学専攻》

| 学位記番号 | 授与年月日 | 論文テーマ |
|-------|------------|--|
| 260 | 平成27年3月21日 | ダイコンにおける <i>Msh1</i> の多様性および胚軸培養を用いた形質転換 |
| 259 | 平成27年3月21日 | 葉緑体への <i>apx</i> 遺伝子導入過程で得られた斑入りタバコ系統の解析 |
| 258 | 平成27年3月21日 | リンパ球表面に発現するプロヒピチンの生物学的性質について |
| 257 | 平成27年3月21日 | <i>Brassica maurorum</i> の細胞質を持つ雄性不稔ダイコンのミトコンドリアゲノムの解読 |
| 256 | 平成26年3月22日 | Kallmann症候群原因遺伝子産物Anosmin-1は、Netrin-1の可溶性受容体として機能する |
| 255 | 平成26年3月22日 | 枯草菌におけるリボソームレスキューシステムの解析 |
| 254 | 平成26年3月22日 | ニワトリ小腸の発生過程における幹細胞の動態 |
| 253 | 平成26年3月22日 | ダイズフェリチン遺伝子の葉緑体ゲノムへの導入による鉄高含有レタスの作出 |
| 252 | 平成26年3月22日 | 分泌モニタータンパク質SecMの中央領域の機能解析 |
| 251 | 平成26年3月22日 | ダイズ根粒菌 <i>Bradyrhizobium elkanii</i> のゲノム解読とゲノム情報比較研究 |
| 250 | 平成26年3月22日 | シャペロン空洞内で変性させたタンパク質もテザリング中間体を経由する |
| 249 | 平成26年3月22日 | 葉緑体の遺伝子組換えによるグルタチオン高含有タバコ系統の確立とそれらの特徴づけ |
| 248 | 平成26年3月22日 | ムチン型膜タンパク質MUC-1の発現によって誘導されるTROP-2の機能解析 |
| 247 | 平成26年3月22日 | ムチン型膜タンパク質MUC16の細胞質領域の機能解析 |
| 246 | 平成26年3月22日 | Lipopolysaccharide(LPS)による肺炎症に及ぼす喫煙の影響 |
| 245 | 平成26年3月22日 | NADH依存性グルタミン酸脱水素酵素遺伝子(<i>Gdh1</i>)を色素体ゲノムに持つタバコおよびトマト作出の試み |
| 244 | 平成26年3月22日 | ダイズ根粒菌 <i>Bradyrhizobium japonicum</i> のゲノミックアイランド多様性に関する研究 |
| 243 | 平成26年3月22日 | 鳥類胚眼の形態形成機構 |
| 242 | 平成26年3月22日 | ニワトリ胚消化器官の平滑筋層形成 |
| 241 | 平成26年3月22日 | 血統およびDNA情報を利用した黒毛和種の系統再構築法の開発 |
| 240 | 平成25年3月23日 | 接着培養を用いたマウス胚性腫瘍由来P19細胞の神経分化誘導 |
| 239 | 平成25年3月23日 | 肺上皮由来癌細胞におけるMUC1を介したインフルエンザウイルス感染機構の解析 |
| 238 | 平成25年3月23日 | ヒトがん細胞におけるウロプラキニンⅢaの発現とその血清濃度応答性の解析 |
| 237 | 平成25年3月23日 | クロダイコンが持つ稔性回復遺伝子およびその遺伝子座の解析 |
| 236 | 平成25年3月23日 | 6倍性パンコムギにおけるオルガネラDNAの変異 |
| 235 | 平成25年3月23日 | ミヤコグサ根粒菌の遺伝変異による共生窒素固定量の増加傾向 |
| 234 | 平成25年3月23日 | ナス科植物におけるプロトプラスト培養と細胞融合 —ナスのプロトプラストからの再分化系の確立とタバコとペチュニアおよびナスとの細胞融合— |
| 233 | 平成25年3月23日 | スギ花粉による肺の初期免疫反応と喫煙の影響 |
| 232 | 平成25年3月23日 | ベンサミアナタバコ(<i>Nicotiana benthamiana</i>)を用いた葉緑体形質転換体の作出 |
| 231 | 平成25年3月23日 | Luciferase変異体を用いたシャペロン空洞内でフォールディングする分子量の上限の検証 |
| 230 | 平成25年3月23日 | F1-ATPaseの $\beta + \gamma + \epsilon$ から成る複合体の追究 |
| 229 | 平成25年3月23日 | H1型インフルエンザウイルスの増殖性およびインターフェロン産生抑制に関するウイルス因子の解析 |
| 228 | 平成25年3月23日 | 人工グリコポリマーの抗炎症作用と癌血行性転移抑制効果 |
| 227 | 平成25年3月23日 | Mapk10、Lrrc8d、Tmed5は肥満に伴う2型糖尿病の発症原因候補遺伝子 |
| 226 | 平成25年3月23日 | ヒト膀胱がん細胞の血清飢餓抵抗性の細胞増殖機構に関する研究 |
| 225 | 平成25年3月23日 | ゼブラフィッシュを用いたUDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferasesの機能解析 |

【京都産業大学大学院】工学研究科博士前期課程 論文テーマ

《生物工学専攻》

| 学位記番号 | 授与年月日 | 論文テーマ |
|-------|------------|--|
| 224 | 平成25年3月23日 | ゼブラフィッシュを用いたUDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase-18(GalNAc-T18)の機能解析 |
| 223 | 平成25年3月23日 | 卵巣癌と子宮内膜症におけるCA125/MUC16の質的差異の検討 |
| 222 | 平成25年3月23日 | 熱ショックによるTDP-43の可逆的凝集体形成 |
| 221 | 平成25年3月23日 | ハツカダイコン‘Comet’の稔性回復遺伝子座に位置するppr-a遺伝子の特徴づけ |
| 220 | 平成24年3月24日 | neuropilin-1を介する血管内皮増殖因子:VEGF-Aのシグナル伝達は、悪性上皮癌細胞の生存と増殖を促進する |
| 219 | 平成24年3月24日 | H1N1亜型ヒトインフルエンザウイルスの発育鶏卵での増殖性獲得機構の解析 |
| 218 | 平成24年3月24日 | MUC1へのGalectin-3の結合による癌細胞増殖促進作用について |
| 217 | 平成24年3月24日 | H1N9亜型鳥インフルエンザウイルスのウイルス粒子形成におけるM1タンパクの影響の検討 |
| 216 | 平成24年3月24日 | ナスにおける稔性回復遺伝子に連鎖するDNAマーカーの開発 |
| 215 | 平成24年3月24日 | アフリカツメガエル卵細胞の受精および細胞死のシグナル伝達に関する解析 |
| 214 | 平成24年3月24日 | マウス胚性腫瘍由来細胞を用いた神経分化に関わるムチン型糖鎖の機能解析 |
| 213 | 平成24年3月24日 | ハマダイコンにおける新規稔性回復遺伝子の解析 |
| 212 | 平成24年3月24日 | ナミテントウとクリサキテントウの種判別ならびに集団構造に関する分子遺伝学的研究 |
| 211 | 平成24年3月24日 | シロイヌナズナとキャベツの体細胞雑種とその後代におけるミトコンドリアゲノムの解析 |
| 210 | 平成24年3月24日 | マウス胚性腫瘍由来P19細胞を用いたUDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase 17の神経分化に関わる機能解析 |
| 209 | 平成24年3月24日 | ジャングルハニーによる抗体産生機能への影響とその機構について |
| 208 | 平成24年3月24日 | 脱ユビキチン化酵素USP15によるモヤモヤ病関連タンパク質Mysterinの機能制御 |
| 207 | 平成24年3月24日 | Lipopolysaccharide[LPS]による肺炎症の誘導機構と喫煙の影響 |
| 196 | 平成23年3月20日 | 活性酸素消去系の酵素遺伝子をオペロンとして葉緑体ゲノムに持つ組換えタバコの作出 |
| 195 | 平成23年3月20日 | 細胞融合法によるナス科植物の葉緑体形質転換体作出 一葉緑体形質転換ペチュニアの特性解析およびナスへの形質転換葉緑体の導入一 |
| 194 | 平成23年3月20日 | MUC1とgalectin-3の結合と生物学的作用 |
| 193 | 平成23年3月20日 | シロイロナズナとキャベツの体細胞雑種における雄性不稔原因遺伝子の解析及び新しい雑種作出の試み |
| 192 | 平成23年3月20日 | アフリカツメガエル生殖細胞を用いた受精シグナル伝達機構の解析 ～新規チロシンリン酸化タンパク質の同定～ |
| 191 | 平成23年3月20日 | CA125/MUC16の質的差異に基づく子宮内膜症と卵巣癌の識別方法の開発とCA125/MUC16の生物学的機能の解析 |
| 186 | 平成22年3月21日 | Sonication-Assisted <i>Agrobacterium</i> -mediated Transformationを用いた大根の形質転換系の確立についての研究 |
| 185 | 平成22年3月21日 | ニワトリとアヒルから分離されたH3N8亜型鳥インフルエンザウイルスの遺伝子解析 |
| 184 | 平成22年3月21日 | ゼブラフィッシュを用いた神経発生におけるUDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase 16(GalNAc-T16)の機能解析 |
| 183 | 平成22年3月21日 | ベトナム北部のガビチョウから分離されたH9N2亜型鳥インフルエンザウイルスの遺伝子解析 |
| 182 | 平成22年3月21日 | Siglec-9の結合に伴うMUC1を介したシグナル伝達と細胞密度による相違 |
| 181 | 平成22年3月21日 | ダイコンのmtゲノムにおけるSubstoichiometric shifting(sss)の遺伝解析とSSSIに関連する核遺伝子の特徴付け |
| 180 | 平成22年3月21日 | 副流煙(環境タバコ煙)による肺マクロファージDNA損傷と免疫機能への影響 |
| 177 | 平成21年3月22日 | マウス樹状細胞に発現するSiglec-Eのリガンドと結合部位に関する研究 |
| 176 | 平成21年3月22日 | 血統分析による日本のサラブレッド種集団の繁殖構造と遺伝的多様性の評価 |
| 175 | 平成21年3月22日 | シンデカン細胞内領域が受ける翻訳後修飾に関する研究 |
| 174 | 平成21年3月22日 | ハマダイコンのオグラ型細胞質雄性不稔に対する稔性回復遺伝子の分布 |

【京都産業大学大学院】工学研究科博士前期課程 論文テーマ

《生物学専攻》

| 学位記番号 | 授与年月日 | 論文テーマ |
|-------|------------|---|
| 173 | 平成21年3月22日 | タバコ主流煙による肺胞マクロファージのDNA損傷の誘導とアポトーシスの抑制 |
| 172 | 平成21年3月22日 | ゼブラフィッシュを用いたUDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase 16(GalNAc-T16)の機能解析 |
| 171 | 平成21年3月22日 | 雄性不稔を示す <i>Ae.mutica</i> 細胞質置換コムギのミトコンドリアにおける <i>atp9</i> のRNA編集及び <i>orf260</i> の分子遺伝学的解析 |
| 170 | 平成21年3月22日 | 創傷部位におけるマクロファージスカベンジャーレセプターの生物学的意義 |
| 169 | 平成21年3月22日 | 動物細胞上においてシンデカン-2分子と相互作用する分子の検索 |
| 168 | 平成21年3月22日 | プロテオミクス的手法による <i>Ae.mutica</i> 細胞質置換コムギのミトコンドリアタンパク質の解析 |
| 167 | 平成21年3月22日 | 新しい葉緑体を持つペチュニアおよびタバコの作出 —ペチュニアへの形質転換葉緑体の導入および新規葉緑体組換えタバコの作出— |
| 166 | 平成21年3月22日 | Studies on roles of a brain-specific UDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase in neural differentiation |
| 165 | 平成21年3月22日 | 日本産ナミテントウ集団の鞘翅斑紋型遺伝子の地理的勾配とその年代変化 |
| 160 | 平成20年3月23日 | 担癌マウスにおける血中ムチンの生物学的意義 |
| 159 | 平成20年3月23日 | Siglec-9の膜結合型ムチン(MUC1)への結合に伴うシグナル伝達について |
| 158 | 平成20年3月23日 | ジャングルハニーによる免疫機能への影響と抗腫瘍作用 |
| 157 | 平成20年3月23日 | 活性酸素を消去する酵素の遺伝子を葉緑体ゲノムに持つ組換えタバコの作出 |
| 156 | 平成20年3月23日 | 葉緑体の遺伝子組換え植物を利用した有用物質生産系確立のための基礎研究 —ヒルジタバコの特徴付けとニンジンへの応用— |
| 155 | 平成20年3月23日 | ゼブラフィッシュを用いたUDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase 16(GalNAc-T16)の神経発生における機能解析 |
| 154 | 平成20年3月23日 | アグロバクテリウム法を用いたダイコンの形質転換系の確立に関する研究 |
| 153 | 平成20年3月23日 | 転移性骨肉腫由来CHB細胞の分泌する血管新生促進因子の研究 |
| 152 | 平成20年3月23日 | シンデカン-2の細胞膜上での2量体形成に関する研究 |
| 151 | 平成20年3月23日 | 胚性腫瘍細胞P19の神経分化におけるUDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase 16の機能解析 |
| 150 | 平成20年3月23日 | 喫煙による肺胞マクロファージの免疫機能に及ぼす影響 |
| 149 | 平成20年3月23日 | シンデカン-2コアタンパク質の細胞外領域と相互作用のあるタンパク質の検索 |
| 144 | 平成19年3月18日 | ハツカダイコンにおけるオグラ型雄性不稔に対する稔性回復遺伝子の分子遺伝学的研究 |
| 143 | 平成19年3月18日 | ゼブラフィッシュを用いた神経特異的ポリペプチドN-アセチルガラクトサミン転移酵素の機能解析 |
| 142 | 平成19年3月18日 | マウス大腸癌におけるマトリックス・メタロプロテアーゼ-9の受容体分子の解析 |
| 141 | 平成19年3月18日 | 樹状細胞におけるSiglec-9を介したムチンの免疫抑制効果 |
| 140 | 平成19年3月18日 | オルガネラゲノムの塩基配列多型を用いた <i>Raphanus</i> 属植物の分化の解析 |
| 139 | 平成19年3月18日 | 単球/樹状細胞に発現するSiglec-3を介したムチンの免疫抑制効果 |
| 135 | 平成18年3月19日 | オグラ型雄性不稔に対するハマダイコン型稔性回復遺伝子の <i>Brassica</i> 属野菜への導入 |
| 134 | 平成18年3月19日 | 癌化に関連したムチン型糖鎖の役割を解明するための糖鎖マイクロアレイの作製 |
| 133 | 平成18年3月19日 | <i>Aegilops mutica</i> のミトコンドリアゲノムに関する研究 |
| 132 | 平成18年3月19日 | タバコ主流煙による肺胞マクロファージ機能の抑制機構について |
| 131 | 平成18年3月19日 | シンデカン-2 ノックアウトマウスの作製 |
| 130 | 平成18年3月19日 | Phytochelatin合成に関わるダイコンの遺伝子単離とタバコ葉緑体への導入 |
| 129 | 平成18年3月19日 | ADHP-ガングリオシドの調製と細胞に取り込ませたADH-GM1の動態 |
| 128 | 平成18年3月19日 | 可溶性スカベンジャーレセプターの腫瘍組織形成における抑制効果 |

【京都産業大学大学院】工学研究科博士前期課程 論文テーマ

《生物工学専攻》

| 学位記番号 | 授与年月日 | 論文テーマ |
|-------|------------|--|
| 127 | 平成18年3月19日 | <i>Brassica oleracea</i> と <i>Barbarea vulgaris</i> との体細胞雑種の作出 |
| 121 | 平成17年3月20日 | SLE患者末梢単核球におけるリピッドラフト発現の解析 |
| 120 | 平成17年3月20日 | ニューロカンのヘパリン/ヘパラン硫酸鎖への結合部位の固定と生物学的意義について |
| 119 | 平成17年3月20日 | マウス大腸癌の転移におけるマトリックス・メタロプロテアーゼ-9の作用機構とその受容体分子の解析 |
| 118 | 平成17年3月20日 | 上皮性癌細胞の産生するムチンの免疫学的影響 |
| 117 | 平成17年3月20日 | “オグラ型ダイコンのミトコンドリア雄性不稔遺伝子orf138を持つ組換えタバコの作出と分子遺伝学的解析 Production and molecular genetic analysis of the recombinant tobacco having a mitochondrial male-sterile gene orf138 from Ogura radish” |
| 116 | 平成17年3月20日 | パーキンソン病原因タンパク質へのムチン型糖鎖付加反応の解析 |
| 115 | 平成17年3月20日 | ヒト扁平上皮癌細胞における線維芽細胞増殖因子レセプター-FGFR3cの誘導発現とシグナル伝達 |
| 114 | 平成17年3月20日 | 軟骨前駆細胞ATDC5におけるFGFR3のシグナル伝達 —軟骨細胞におけるFGFR3の機能と作用機構— |
| 104 | 平成16年9月25日 | シンデカン-2の多量体形成に関する研究 |
| 103 | 平成16年3月21日 | FGFレセプター-3とそのAcid Box欠損型アイソフォームの細胞内シグナル伝達 |
| 102 | 平成16年3月21日 | コンドロイチン硫酸鎖由来の糖鎖を用いた糖鎖マイクロアレイの作製とIFN γ 、RANTES、HGF、FGF-7の相互作用する糖鎖の検索 |
| 101 | 平成16年3月21日 | 上皮性癌細胞の産生するムチンの癌組織形成に及ぼす影響 |
| 100 | 平成16年3月21日 | PC12細胞とPC12D細胞の糖タンパク質および糖脂質の糖鎖構造に関する研究 |
| 99 | 平成16年3月21日 | ヒト扁平上皮癌細胞DJM-1に発現している可溶性FGFR3の精製 —膜貫通領域欠損型線維芽細胞増殖因子受容体3— |
| 98 | 平成16年3月21日 | UDP-GalNAc: polypeptide N-acetylgalactosaminyl transferase 1 (GalNAc-T1)のレクチン様ドメインの機能解析 |
| 97 | 平成16年3月21日 | シンデカン-2のグリコサミノグリカン側鎖の細胞学的機能解析 |
| 96 | 平成16年3月21日 | ムチン型糖鎖生合成開始機構に関する研究 |
| 87 | 平成15年3月25日 | スカベンジャー受容体へのムチンの結合を介したマウスマクロファージにおけるCOX-2の誘導とそれに伴うPGE2の産生亢進 |
| 86 | 平成15年3月25日 | シンデカン-2の自己会合性についての研究 |
| 85 | 平成15年3月25日 | ヒトバーキットリンパ腫由来Daudi細胞に存在するTn抗原を持つ糖タンパク質について:単クローン抗体の作製とその生物学的意義 |
| 84 | 平成15年3月25日 | フィブロネクチン基質への細胞接着依存的アクチン細胞骨格形成におけるシグナル伝達の解析 |
| 83 | 平成15年3月25日 | Comparative analysis of mitochondrial genomes from <i>Aegilops mutica</i> , using alloplasmic lines of common wheat showing different phenotypes |
| 82 | 平成15年3月25日 | 消化器系癌におけるFGFR3アイソフォームの発現と可溶性FGFレセプター-3の構造解析 |
| 81 | 平成15年3月25日 | Lewis Lung Carcinoma 2(LL/2)腫瘍細胞に対するエフェクター細胞の性状及びその傷害機序に関する研究 |
| 80 | 平成15年3月25日 | <i>Raphanus</i> , <i>Brassica</i> 両属のミトコンドリア <i>cox</i> 遺伝子周辺領域における塩基配列多型の調査及び系統解析 |
| 79 | 平成15年3月25日 | 喫煙の肺マクロファージ機能に及ぼす影響に関する研究 |
| 70 | 平成14年3月23日 | Characterization of a UDP-GalNAc: Polypeptide N-Acetylgalactosaminyltransferase from <i>Drosophila melanogaster</i> |
| 69 | 平成14年3月23日 | ムチン型糖鎖生合成開始機構に関する研究 1.ヒト卵巣由来新規UDP-N-acetylgalactosamine: polypeptide N-acetylgalactosaminyltransferase (GalNAc-T)アイソジーム遺伝子のクローニング |
| | | 2.ラットGalNAc-Tアイソザイム遺伝子のクローニングと基質特異性 |
| 68 | 平成14年3月23日 | 上皮性癌細胞の産生するムチンによるヒト末梢血単球/マクロファージの活性化に伴うPGE2の産生 |
| 67 | 平成14年3月23日 | 大腸菌ならびに高等植物を用いたダイコンのミトコンドリア雄性不稔遺伝子 <i>orf138</i> の発現解析 |

【京都産業大学大学院】工学研究科博士前期課程 論文テーマ

《生物工学専攻》

| 学位記番号 | 授与年月日 | 論文テーマ |
|-------|------------|---|
| 61 | 平成13年3月23日 | 受容体型ヘパラン硫酸プロテオグリカン、シンデカン2のアクチン細胞骨格形成と癌転移における役割 |
| 60 | 平成13年3月23日 | 解糖系酵素ホスホグルコースイソメラーゼ遺伝子(<i>Pgi-C</i>)の塩基配列から見た栽培・野生ダイコンの系統関係 |
| 59 | 平成13年3月23日 | 神経細胞の分化に関わるポリラクタサミン鎖含有糖タンパク質の解析 |
| 58 | 平成13年3月23日 | FGFR1アイソフォームによる細胞増殖と分化誘導の分子機構 |
| 57 | 平成13年3月23日 | THP-1細胞のムチンによる活性化及びTHP-1細胞より産生された因子によるヒト腸癌細胞におけるVEGF産生の誘導 |
| 56 | 平成13年3月23日 | ダイコンにおける新規Ser/Thrプロテインキナーゼ遺伝子の単離と機能解析 |
| 49 | 平成12年3月22日 | 喫煙のマウス肺マクロファージ機能に及ぼす影響に関する研究 |
| 48 | 平成12年3月22日 | マウス中枢神経組織よりTn抗原を発現した糖タンパク質の精製 |
| 47 | 平成12年3月22日 | ムチン型糖タンパク質によるヒト末梢血単球の活性化 |
| 46 | 平成12年3月22日 | UDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyl transferase (GalNAc-T)に関する研究—細胞分化とGalNAc-T分泌GalNAc-T1の構造活性相関— |
| 45 | 平成12年3月22日 | Human interleukin-2(hIL-2)遺伝子導入による実験医学的ガン遺伝子治療に関する研究 |
| 37 | 平成11年3月20日 | 細胞膜型ヘパラン硫酸プロテオグリカン、シンデカン2の細胞骨格形成における役割 |
| 36 | 平成11年3月20日 | ATDC5細胞の軟骨分化過程に発現するFGFレセプター3アシッドボックス欠損型と完全型の機能の解析 |
| 35 | 平成11年3月20日 | プロテオグリカンのヘパラン硫酸側鎖の分解と動物細胞由来のヘパラーゼ活性測定法の開発 |
| 34 | 平成11年3月20日 | 野生ダイコンにおけるオグラ型細胞質雄性不稔に対する稔性回復遺伝子に関する研究: RAPD法による連鎖マーカーの検索及びDifferential Display法によるmRNAの発現の差異の検出 |
| 33 | 平成11年3月20日 | タカナとキャベツの細胞融合による体細胞雑種の作出、及び得られた体細胞雑種の解析 |
| 32 | 平成11年3月20日 | 発生過程においてマウス中枢神経系組織に発現するTn抗原について |
| 28 | 平成10年3月19日 | Lewis lung carcinoma 2(LL/2)腫瘍移植マウスの腫瘍増殖に伴う腹腔マクロファージ機能の変動に関する研究 |
| 27 | 平成10年3月19日 | マウス着床前初期胚に存在する糖タンパク質の構造と機能の解析 |
| 26 | 平成10年3月19日 | 低毒性リポド誘導体であるSodium 2-deoxy-2[3s-(9-phenylnonayloxy)tetradecanoyl]amino-3-O-(9phenylnonanoyl)-D-glucopyranose 4-sulphate(ONO-4007)のMethylcholanthrene-induced fibrosarcoma(MCS)に対する抗腫瘍作用及びその作用機序に関する研究 |
| 25 | 平成10年3月19日 | UDP-GalNAc:polypeptide N-acetylgalactosaminyltrans-feraseの基質特異性、及び新規アイソザイムの単離についての研究 |
| 24 | 平成10年3月19日 | LS180細胞及びヒト腸癌組織における癌関連糖鎖抗原の発現機構の解析 |
| 23 | 平成10年3月19日 | ヌクレオチドピロホスファターゼ遺伝子の5'-上流領域のクローニングとその構造解析 |
| 18 | 平成9年3月19日 | Lewis Lung Carcinoma2(LL/2)腫瘍移植マウスにおける免疫系機能の抑制に関する研究 |
| 13 | 平成8年3月19日 | ダイコンにおけるオグラ型細胞質に対する稔性回復遺伝子に連鎖するDNAマーカーの同定と単離 |
| 12 | 平成8年3月19日 | ヌクレオチドピロホスファターゼ遺伝子発現に関する研究 |
| 11 | 平成8年3月19日 | ATDC5細胞における線維芽細胞増殖因子とその受容体の解析 —ATDC5細胞の軟骨細胞成熟までのFGFとFGFRの遺伝子発現のRT-PCR法による解析及びFGFR3新規アイソフォームの構造解析— |
| 7 | 平成7年3月20日 | スグキナにおける変異のRAPD分析 |
| 6 | 平成7年3月20日 | マウス胚性癌腫細胞における線維芽細胞増殖因子とその受容体の解析 |
| 5 | 平成7年3月20日 | RT-PCRと大腸菌発現ベクターを用いた植物遺伝子のクローニング —ヒマワリorf522遺伝子産物の機能解析とバンコムギの新しいプロテインキナーゼ遺伝子の探索— |
| 4 | 平成7年3月20日 | ヒト癌患者腹水より癌関連糖鎖抗原をもつムチン型糖タンパク質の精製と性質 |